NPO 法人横浜日独協会　第 15 回理事会議事録

１．日　　時　　2018 年 7 月 21 日（土）13：00～14:45
２．会　　場　　戸塚区民センターさくらプラザ 3 階多目的室（小）
３．理事総数　　21 名≪出席　17 名（含む委任者５名）　≪欠席 4 名≫
４．出席者　　早瀬会長、能登副会長、向井副会長、坂井常務理事、南雲常務理事、
黒崎理事、中尾理事、磯貝理事、佐藤理事、寺澤理事、大堀理事、
齊藤常務理事
議長委任：小島常務理事、山口常務理事、大久保理事、成川理事、藤田理事
欠席：ユーデック理事、ゼーリヒ理事、山岸理事、神永理事
（出席運営委員：大治委員、地野委員）

５.議題
(1)　第 1 号議案　報告事項について
(2)　第 2 号議案　例会・行事予定について
(3)　第 3 号議案　ＪＤＧＹ創立 10 周年記念行事について
(4)　第 4 号議案　第 3 回中小企業支援セミナーについて
(5)　第 5 号議案　クリスマス会について
(6)　第 6 号議案　ＹＣファンド構想、よこはま夢ファンドについて（継続審議）
(7)　第 7 号議案　その他

６.議事の経過の概要及び議決の結果
定款第 33 条の定めにより早瀬会長が議長にあたる。
議長より議事録署名人の選任について､出席理事にはかったところ議長一任との意見があり、早瀬会長ならびに能登副会長、向井副会長を推薦することを提案し、満場一致で承認され、続いて上記 7 議案の審議を行った。

第 1 号議案　報告事項について
① 会員実績：個人 188 名（内ＹＣ30 名)、法人 12 社　　合計　200 名
② 資金状況：6 月 30 日現在　571,376 円(普通預金 336,180 円､定期預金 200,000 円、
仮払金 15,196 円、未収金 20,000 円)
③ 会報／ＨＰ:会報第 45 号発行済み。次回は 9 月／10 月号で 8 月 20 日原稿締め切り。
④ 事業実績報告：
・横浜市国際局赤岡新局長を早瀬会長、能登副会長、南雲常務理事が表敬訪問(7/10)
・ドイツ大使館グラープヘア元首席公使送別会（公使公邸）に早瀬会長出席(7/11)
・横浜国立大学の産官学連携推進部を坂井常務理事訪問(7/13)。第 3 回 IDEC 主催、
JDGY 共催セミナーの講演内容協議等。
以上、報告事項について全理事一致して承認された。

第 2 号議案　例会・行事予定について

7 月理事会（第 15 回）: 7 月 21 日（土）13：00～14:30
戸塚区民文化センター３階 多目的室〈小）

7 月例会：7 月 21 日（土）15:00～17:00
・会場：戸塚区民文化センター３階 多目的室（小）
・講演：高川邦子会員 『ある外交官の戦時秘話』－ドイツ降伏時期を予測し天皇に伝えた大久保利隆－

8 月例会：夏季休暇

暑気払い放談会：８月２５日（土）13：00～16：00　横浜駅西口「つたや」

9 月例会：９月１５日（土）15:00～17:00
・会場：戸塚区民文化センター３階 多目的室（中）
・講演：大坂靖彦氏（日独交流振興協会会長）
『人生戦略と日独ボランティア』 －ドイツは私の人生の砥石－

オクトーバーフェスト：9 月 22 日（土）横浜アスレチックカントリークラブ

10 月例会：10 月 21 日（日）戸塚区民文化センター4 階創作室

11 月例会：11 月 17 日（土）石川県「能登総持寺」僧侶の講演を予定。

以上、例会・行事予定について全理事一致して承認された。

第 3 号議案　ＪＤＧＹ創立 10 周年記念行事について

来賓としてシュタンツェル前大使（全独日協会会長）の口頭の内諾は得ている。夏休み明けに協会内に準備委員会を立ち上げて、大茶会（三渓園）及び式典の具体化をはかる。

以上、10 周年記念行事について全理事一致して承認された。

第 4 号議案　第 3 回中小企業支援セミナーについて

10 月開催のセミナーでは IDEC の要望があり二つの講演に絞る。基調講演をボッシュのメーダー社長、もう一つを横浜国立大学の産官学連携推進部長とし、各々の講演テーマを詰めている。過去 2 回「インダストリー4.0」だったが、内閣府や経済界が積極的に進めている「ソサイエティー5.0」の方向性で、産官学協働をコンセプトに協議を重ねていく。

以上、中小企業支援セミナーについて全理事一致して承認された。

第 5 号議案　クリスマス会について

新たな会場として横浜・元町にあるイタリアンレストラン「横浜ヒルサイドガー

デン」（みなとみらい線元町・中華街驛下車徒歩 3 分）にて開催する。
　パパダビデは閉店。昨年の驛の食卓は食事面で女性には不評だった。新たな場所の予約は、当初の当協会の希望日程はすべてふさがっていたため、１２月９日（日）11：30～15：00 とする。

以上、クリスマス会の会場及び日程について全理事一致して承認された。

第 6 号議案　ＹＣファンド構想、よこはま夢ファンドについて（継続審議）
　去る 6 月 29 日付で横浜市より、「よこはま夢ファンドの助成対象団体」の登録決定通知書を受けた。ＪＤＧＹを指定した寄附が可能となり、寄附者は税制優遇を受けられる。ただしＪＤＧＹに指定された寄附金であっても、事業実施の申請をし所定の審査を受け、認められた基準額の範囲で助成金を受取ることができる。新規登録団体の場合は前述の寄附金の有無にかかわらず初回助成金（7 万円上限）を申請することができる。
　寄附者は寄附先として「ヤングファンド」を希望することはできないが、ＪＤＧＹがヤングクラブの事業を企画し、夢ファンド宛に助成金申請をすることが可能であり、幅広い寄附の呼びかけが行え、大いに活用できるメリットがある。
　また、登録団体は、活動内容等を積極的に市民に公開しなければならないため、ＨＰ、会報等での公開については広報担当理事が行い、また必要に応じて当該事業パンフレットによるＰＲを行う。

以上、「よこはま夢ファンド」の活用について全理事一致して承認された。

第 7 号議案　その他
○文化委員会より
① 寺澤理事より、石川県能登市にある曹洞宗大本山総持寺のドイツ人僧侶ゲッペルト・昭元氏を当協会の 11 月例会に呼ぶにあたり、当協会規程の講師謝礼は 20,000 円だが、遠方から来られるため交通費等の配慮はできないかとの提案があった。今後も例会に呼びたい方々は多数、その前例となることから慎重ならざるを得ない。再度今理事会の意向を僧侶に伝え、その結果を次回理事会等に報告する。
② 文化委員会では、川崎市日吉にある旧日本軍司令本部見学会（11 月 24 日・土）を予定している。第 1 回締切日を 10 月末日に予定している。
③ 百人一首を読む会を行っている県民センターへのボランティア団体登録を新法人名で改めて行う。会議室利用料が一般より半額となる。手続きは事務局が行う。
○神大フェスタへの参加について
　従来、ヤングクラブがＪＤＧＹとして参加している。今年の神奈川大学の取組等について現時点では詳細が不明なため、改めて小島常務理事からの提案を待つ。
○ＪＤＧＹの主たる事務所（オフィス）の確保について

現行市民活動共同オフィスの使用期限は 2020 年 3 月末日までとなっている。認定ＮＰＯ法人を目指す当協会としては事務所機能を備えた場所の確保は不可欠。今月末に市民活動支援センター主催の桜木町近辺の共同オフィス見学会に参加するなど、事務局では関連情報を収集していく。

以上、報告事項について全理事一致して承認された。

以上により本日の議事を終了して、議長は閉会を宣した。

以上、この議事録が正確であることを証します。

２０１８年　7月　２６日

議　　長　早瀬　勇

議事録署名人　能登　崇

議事録署名人　向井　稔